

Shoki Sai

崔勝貴
〔サクソフォン〕小松 長生
〔指揮〕

Chosei Komatsu

大阪交響楽団

スプリング・コンサート

2025 年

3月2日 日

開演 15:00 (開場 14:30)

ライフピアいちじま大ホール

〒669-4322 兵庫県丹波市市島町上田 814 番地

<プログラム>

ドビュッシー：小組曲

イベール：アルト・サクソフォンと11の楽器のための室内小協奏曲

ベートーヴェン：交響曲第7番

大阪交響楽団【オーケストラ】
Osaka Symphony Orchestra

©飯島 隆

チケット料金 一般 3,000円 学生(大学生以下・専門学校生含む) 1,000円 全席指定 税込

発売日 11月23日(土) 午前10時～【(一社)ネクストゼロ窓口】

電話予約 11月23日(土) 午後2時～【(一社)ネクストゼロ ☎0795-85-3032】

※発売初日の午後2時までにチケットが完売となった場合、電話予約の受付はございません。
 ※電話予約受付時間…午前9時～午後5時(月曜日休館/発売初日は午後2時～午後5時)
 ※文化ホール施設は、月曜日休館いたしますので、チケットの窓口販売並びに電話予約の受付はできませんのでご了承ください。

https://www.city.tamba.lg.jp/kanko_bunka/bunka/3667.html
プレイ
ガイド

・(一社)ネクストゼロ窓口…0795-85-3032
 ・ローソンチケット(Lコード 56419) <https://l-tike.com/>
 ・チケットぴあ(Pコード 285499) <https://t.pia.jp/>

O-チケット

チケットぴあ

WEB チケットの発売初日
受付は、午前10時～

▶主催：丹波市／(一社)ネクストゼロ NEXT EXO ▶協賛：大和ハウス工業株式会社

▶お問合せ先：(一社)ネクストゼロ(〒669-4322丹波市市島町上田814番地ライフピアいちじま内) Tel.0795-85-3032 Fax.0795-85-3038

※未就学児の方の入場は出来ません。

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。

初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。

創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くもの、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。

1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後、曽我大介、大山平一郎、児玉宏、外山雄三の歴代シェフのもと、楽団は大きく発展を遂げてきた。

また、2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長/CEO(当時) 樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

海外公演は、2002年12月、日本・ルーマニア交流100周年記念として初のヨーロッパ公演を、また2003年3月には 日越外交樹立30周年記念としてベトナム・ハノイ市にて公演を行っている。

楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)



小松 長生 【指揮】 Chosei Komatsu

福井県生まれ。

東京藝大附属音楽高校入学辞退後、東京大学文学部美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒(音楽芸術学博士号)。エクソン国際指揮者コンクール優勝。

キッチナー・ウォーター交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、東京フィルハーモニー交響楽団正指揮者、コスタリカ国立交響楽団芸術監督(現在同団桂冠指揮者)、セントラル愛知交響楽団音楽監督等を歴任。

これまでにモントリオール響、ケルン放送響、ブラハ放送響、北ドイツフィル、ポリショ イ劇場、キープ国立オペラ/バレエ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、ヴェネズエラ国立響、『東急ジルベスターコンサート』『題名のない音楽会』『NHK BS プレミアム』『NHKららら クラシック』、TBS『砂の器』(千住 明 作曲、羽田 健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、釜山マル国際音楽祭、金沢『ガルガンチュア音楽祭』2019～などを指揮。

2021年セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者に就任。自作の『新福井県民歌』(三好達治作詞)を御前指揮。

著書:「リーダーシップは『第九』に学べ」(日本経済新聞出版社)ほか

崔 勝貴 【サクソフォン】 Shoki Sai

尼崎市出身。

大阪音楽大学音楽学部音楽学科卒業。同大学大学院修士課程首席修了。

2019年青山音楽記念館バロックザール、2022年、2023年豊中市立文化芸術センター、2024年兵庫県立芸術文化センターにてリサイタルを開催、すべて完売している。2022年兵庫県立芸術文化センター「ワンコインコンサートシリーズ」出演。平成27年度公益財団法人青山財団音楽奨学生。

これまでに京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、Osaka Shion Wind Orchestraなどの客演奏者を務めている。活動範囲はクラシック音楽にとどまらず、作家の夢枕獏氏、ジャズピアニストのサガダイロー氏、元宝塚歌劇団星組トップスター・北翔海莉氏など、ジャンルを超えた名だたるアーティストから共演を熟望され、その信頼に応えてきた。

業界では異例の25歳より大阪音楽大学で指導を始め、現在では神戸女学院大学音楽学部、大阪芸術大学演奏学科、神戸山手女子高等学校音楽科、大阪成蹊女子高等学校音楽コース各講師を務めている。

稀代の音楽家・世代のトップランナーとして注目を集め続けている。

現代音楽集団next mushroom promotionサクソフォン奏者。KONTA Inc. 所属

